

# おおたけ市議会だより

OTAKE CITY

2020  
(令和2年)

8

No.202

- ◆第2回臨時会 2ページ
- ◆第3回定例会 3ページ
- ◆一般質問 5ページ
- ◆審議結果表 9ページ
- ◆YouTubeにて本会議の動画配信中 10ページ
- ◆請願 10ページ
- ◆意見書 11ページ
- ◆議会日誌/9月議会日程 13ページ
- ◆スマイルインタビュー あとがき 14ページ

地域の人の指導で田植え体験をする大竹小3年生

# 第2回 臨時会

第2回臨時会は、令和2年5月27日、28日の2日間行われました。

## 総務文教委員会 主な審査内容

●令和2年度大竹市一般会計  
補正予算(第4号)について

Q 今後、第二次・第三次の新型コロナウイルス感染症対策について問う。

A 新型コロナウイルス感染症については、第二次・第三次と対策が必要になると考えている。国・県でも多くの支援策が出てきているため、その支援策をよく精査して、どこに力を入れていくべきかを考え、大竹市としての対策を講じていきたい。

Q 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、奨学金の返還が困難な方に対して配慮はされているのか。また、追加の貸し付けなどの支援策は検討されているのか問う。

A 期限までに支払いが困難な場合の猶予等について、今後、丁寧にアナウンスを行っていくきたい。

また、現在の奨学金貸付制度は貸付額の上限があるため、追加の支援策には新たな制度を設ける必要がある。

Q 新型コロナウイルス感染症の拡大により、納税者の収入が減少していることが考えられるが、どの程度市税に影響する見込みか問う。

A 新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止の措置により収入が大幅に減少し、納付が困難と認められる場合、市税全般に対して、1年を限度とした徴収猶予の特例措置を設け、市民に周知を行っている。現段階では、影響は少ないと考えている。

ただし、6月以降に確定申告を行う企業は新型コロナウイルス感染症の影響期間が長くなるため、法人市民税の税収に影響する可能性がある。

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

## 生活環境委員会 主な審査内容

●令和2年度大竹市  
土地造成特別会計補正予算  
(第1号)について

解説

令和元年度の土地造成特別会計において、歳入が歳出に対して不足する見込みとなり、地方自治法施行令第166条の2の規定に基づき、令和2年度分の歳入を繰り上げてこれに充てるための補正予算

Q 土地造成特別会計での繰上充用処理ではなく、一般会計からの繰り出しにより、赤字部分を解消する対応は可能なのか問う。

A 可能だが、一般会計へ影響を与えないようにするため、土地造成特別会計において繰上充用の処理を行っている。仮に、この繰上充用額を補てんでできる現金がいくらあるかという考え方をした場合、現在、財政調整基金と、減債基金の残高が約14億円あるので、それがひとつの限度であると考えている。

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

Q 補正による繰上充用額は、約5億2千万円であるが、上限額として、実際にはいくらまでなら対応が可能であったのか問う。

A 繰上充用額の補正予算を計上するには、それと同額の歳入を計上する必要がある。考え方の一つとして、土地造成特別会計のなかで、繰上充用額を解消しようとした場合、同会計の保有する土地の売却収入見込額を約27億円としている。これが上限額の目安になると考えている。

# 第3回 定例会

## 総務文教委員会 主な審査内容

●令和2年度大竹市一般会計  
補正予算(第5号)について

**Q** 私立保育所等委託事業について、大竹市の待機児童の現状について伺う。また、小規模保育事業者の選定条件について問う。

**A** 令和2年4月時点で、国の定義する待機児童は0人である。ただし、特定の保育所を希望するなど、私的理由の待機児童は5人である。

小規模保育事業者の選定条件については、大竹市子ども・子育て会議に諮問し、市が決定する。原則的には法令や条例に則して基準を満たしていれば認可になるが、今行っている保育所の再編により、3歳未満児の保育需要を満たすことができる間は、認可をする必要はないと考えている。

**Q** 令和2年度は宝くじコミュニティ事業助成金(地域防災組織育成)で28着の防火服を配備すること、当初の整備計画の前倒しになるのか。  
また、防火服の配備は消防団から

の要望があったのか問う。

**A** 防火服は令和6年度までに88着を配備する予定であるが、宝くじコミュニティ事業助成金によって、28着分の防火服を予算計上していることで、整備計画を前倒しで配備することを考えている。

また、要望ではなく、消防団の安全を配慮し優先的に配備した。



配備予定の防火服

**Q** 債務負担行為の補正で、小学校、中学校の学習用端末(タブレット)の借り上げに要する経費が計上されているが、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、台数は確保できるのか問う。

**A** 児童生徒全員分と教職員分で約2千台の借り上げを予定している。厳しい見方がある中で、何とか確保できると聞いている。今年度中に予定通り整備したい。

**Q** 学習用端末に関して、他市町では家庭でのWiFi環境を調査して補助金を出し、オンライン授業の準備をしているが、大竹市は新型コロナウイルスの第2波に備えた計画はあるのか問う。

**A** 新型コロナウイルス感染症の第2波に備えた計画については、広島県立学校で導入しているジースイートという無料の学習用クラウドサービスを利用して、学校と生徒1人1人をオンラインでつなげるシステムの準備を行っている。まず、家庭のWiFi環境や端末機器の状況について、調査したいと考えている。

**Q** 学習用端末の運用にあたって、著作権や肖像権などに留意することが重要であるが、大竹市の考えを問う。

**A** 教職員の研修の内容として、学習用端末の使い方などの技術面だけでなく、著作権や肖像権の問題についても取り入れていきたい。



大竹小学校で使用されているタブレット

●その他の議案 1件

採決の結果、すべての議案が  
原案のとおり可決



本会議での採決の結果  
原案のとおり可決

第3回定例会は、令和2年6月9日～23日の15日間行われました。  
 詳細については、令和2年9月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、  
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

## 生活環境委員会 主な審査内容

### ●大竹市手数料条例の 一部改正について

Q 住民票を発行してもらう際に、同じ手数料でも、マイナンバー等が記載される場合と、記載されない場合がある。交付申請時における、記載事項に関する窓口対応について問う。

A 住民票には、マイナンバーを記載することはできるが、住民基本台帳法上では基本的に、住所・氏名・生年月日・性別を記載することが原則とされている。

その他の項目を記載する場合は、窓口で申請者に、必要な項目を伺い、確認したうえで、発行をしている。マイナンバーについても、申請者が必要である場合のみ記載をしている。

●大竹市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び大竹市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

Q 今回の条例改正による、具体的な変更点や、大竹市における影響などについて問う。

A 一点目は、地域型保育事業所の『連携施設』に関する改正であり、その条件を緩和しようとするものである。

現在、地域型保育事業所は、その保育事業を支援する『連携施設』を確保しなければならぬとされており、その確保が全国的に課題となっている。

市町村が、地域型保育事業所の卒園児を、先行して入所受付や、入所審査する『先行利用調整』などの方法により、地域型保育事業所の卒園児への保育提供を確保できるのである。卒園後の受け入れ先の確保を不要とするものである。

これは、おもに大都市部などの地域に関わる条件緩和であり、大竹市の現状では、3歳以上の定員に余裕があるため、影響は少ないと考えている。

二点目は、居宅訪問型保育事業に関する改正である。

この事業の利用には、3歳未満の保育を必要とする乳幼児であり、障害・疾病の程度が重いため、集団保育が著しく困難である場合など、要件が定められている。これに、保護

者が疾病や障害などにより子どもを養育することが難しい場合も利用できるよう、要件を加えるものである。

### ●市道路線の認定について

Q 本件の路線を市道認定することになった経緯・延長・幅員及び、市道路線として認定することのメリットについて問う。

A 当該路線は平成30年度から広島県で行った治山事業において、仮設の工事用道路として拡幅され、使用されていたものであり、工事完了後は元に戻す予定であった。

しかし、地元の市民から、そのまま道路を残してほしいとの要望があり、経過地である廿日市市と協議を行い、大竹市が維持管理する市道路線として、認定しようとするものである。

また、道路の延長は54メートル、幅員は3メートルである。

メリットとしては、地方交付税の算定に用いる、基礎数値に算入されることや、自然災害などで被災した場合、復旧事業費に対して、国庫負担金の交付対象となる点である。



市道 松ヶ原6号線

### ●その他の議案 1件

採決の結果、すべての議案が原案のとおり可決



本会議での採決の結果  
 原案のとおり可決



**寺岡 公章**

- コロナ禍における児童生徒の様子について

**山本 孝三**

- コロナウイルス感染防止・支援対策について
- 谷和地区のオオサンショウウオの保護について

**和田 芳弘**

- 空家等対策について

**小中 真樹雄**

- 小学校・中学校の授業消化について問う
- オンライン授業の準備状況について問う

**原田 孝徳**

- 福祉施設や事業所における介護職員の一つの基準を示すための表彰制度について

**日域 究**

- コロナのせいで見えた麴町中学校。ギガスクール構想って何ですか

**網谷 芳孝**

- 玖波地域の活性化のための玖波駅のエレベーター設置について
- 大竹市立の小学校・中学校の学校選択制について

**西村 一啓**

- 第5次総合計画の今後の取組や予定及び計画について

**答** 教育長 ①久しぶりの学校生活を楽しむ、落ち着いて授業を受けて

**問** ①臨時休校明け、この約1週間の児童生徒の様子はいかがですか。特に小中の新1年生についていかがでしょうか。  
 ②休校前と明けて、登校できない児童生徒に変化はありますか。  
 ③休校中のネグレクトやDVなど、児童虐待につながる相談や情報はありましたか。  
 ④学力定着について、今後の学校での取り組みをどう工夫しますか。  
 ⑤ご家庭にご協力いただく点などを交え、アフターコロナを意識した学校生活をご紹介ください。

コロナ禍における児童生徒の様子について



寺岡 公章



登校する子ども達

います。1年生も少しずつ慣れてきているようです。  
 ②少人数での授業や担任教員の丁寧な指導で気持ちが安定し、6月から登校できてきている児童生徒もいます。  
 ③児童虐待の相談や情報は、現時点ではありません。  
 ④可能な限り授業時数を確保します。学習内容の定着状況を把握して、補充の授業や家庭学習で学習の遅れを補うよう努めます。  
 ⑤家庭では、毎朝の検温と健康観察、マスクの着用、発熱等の場合は登校しない等の協力をしていただいています。今後も基本的な感染対策の継続をお願いしたいと思います。学校では、様々な場面で「新しい生活様式」を取り入れた対応をしています。



山本 孝三

新型コロナウイルス対策について

**問** 予防・検査体制の充実・強化が求められます。大竹市内の医療機関で抗体検査の実施・予防措置の強化について、また、市民生活・教育・医療・介護の各行政分野に対する一層の支援を検討されるべきです。市長の対応を伺います。

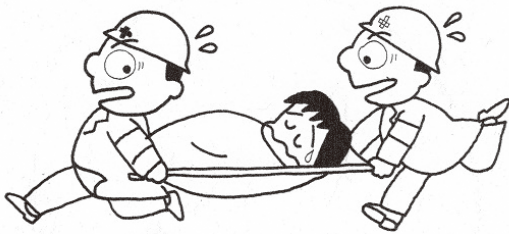
**答** 市内の医療機関での検査等はできませんが、検査体制強化の指針が国から示され、県でも検査体制の拡充に取り組んでいると聞いています。

支援については、国の財源を活用しながら、優先度の高い支援を着実に進めるよう検討していきます。

オオサンショウウオの保護について

**問** 谷和地域における大規模太陽光発電事業が開発業者の開発計画申請どおり許可されました。飲料水の汚染・河川災害・オオサンショウウオ（特別天然記念物）への環境悪化・命の水の汚染等、市民の心配は深刻です。市教育委員会としてオオサンショウウオの保護にどう取り組みますか。

**答 教育長** 国の特別天然記念物のオオサンショウウオは国民全体で守っていく必要があります。市教育委員会としても、全国の様々な地域で主に住民主体で行われている保護活動を参考として、地域住民の皆様への保護活動の支援や連絡体制の構築に努めたいと考えています。



和田 芳弘

空き家対策について

**問** 現在、市内にも空き家が多くみられ、老朽化した危険な空き家もある。市街地における特定空き家等の認定状況を伺う。

また、空き家の有効利用について、大竹市では、目立った損傷が認められない空き家は300件近くあると思われる。空き家バンクを設置し、空き家の情報を提供するとありますが、空き家の所有者に活用等に関するアンケートを取るべきではないでしょうか。

**答** 平成29年度の調査により老朽度が高いと判定した空き家のうち、危険度が高く近隣への影響度も高い11件を特定空き家等の候補として、所有者の調査を行い、順次、特定空き家等に認定しています。所有者が家屋を解体することが第一と考え、認定前に所有者をしっかりと把握し、指導

助言を中心に対応しています。現在、空き家バンクへの登録はなく、十分な活用には至っていません。現状の打開には、空き家補助制度の拡充や、議員御提案の空き家所有者への意向調査と、その後の所有者対応などの取組に加え、定住促進やまちづくりの視点での空き家の活用も必要と考えていますが、様々な課題もあり、今後検討したいと思っています。

**解説** 特定空き家等とは、建物全体の損傷が激しく倒壊の危険の高い空き家のこと



空き家バンクポスター



小中 真樹雄

小・中学校の授業  
消化について問う

**問** 小・中学校の授業消化が遅れています。①夏休みの短縮規模、冬休みはどれくらいになりますか。②土曜日の授業実施は。③夏休みに授業を行うとして、エアコン設置率は。④児童生徒の健康管理や教員の方のサポート体制はどのように考えられていますか。⑤授業の遅れによる受験生の不安にどう応えていきますか。

**答 教育長** ①休業日は夏季が8月1日から23日まで、冬季は未定です。②児童生徒の負担等を考慮し、実施予定はありません。③普通学級は設置済みですが、特別教室は未設置の所があります。④熱中症等に注意し感染症対策を行い、教職員へは、休暇を取得しやすくするなどします。⑤個別の教育相談を実施し、受

験生の進路への不安等の解消に努めます。

オンライン授業の  
準備状況について問う

**問** 新型コロナウイルスの第2波に備えたオンライン授業への準備について問います。①タブレットの配備状況は。②また教員の方の習熟度は。③Wi-Fi環境のない家庭へのサポートは。早急な体制構築が不可欠ではないでしょうか。

**答 教育長** ①配備数が多い学校でも1学級分程度で、今年度中に1人1台の端末整備を目指しています。②教職員の技能に個人差があるため、研修を実施予定です。③今後調査して実態を把握し、対応を検討します。



体験授業で説明を聞く児童

福祉施設等、介護職員の  
表彰制度について



原田 孝徳

**問** 福祉施設等を利用するとき、介護職員の実務経験等の情報を知ることが意外と難しいため、その一つの基準を示すものとして表彰制度を提案する。

この制度は、本市在住の国家資格を有する介護職員を対象に、勤続年数に合わせて表彰するもので、国の処遇改善や介護職員不足の問題を解消し、地域の高齢者は地域でみる。生まれたいところで、良い環境のもと最良のサービスを受ける。これを当たり前にするため、本市に経験豊かな介護職員を確保する上で必要である。

このような制度の導入についてと超高齢化社会を迎えるにあたり、介護職員不足の問題を本市はどのように考えているか問う。

**答** 介護職員の人材不足の解決には、処遇改善が必要です。しかし、特定の介護職員への市独自の取組は、他市町で同様の制度ができたときの介護職員の流出や、際限のないサービスの合戦等が懸念されます。国全体の課題として、制度的に底上げされることが最優先と考えます。処遇改善加算額の増額など、国の制度改正の効果に期待したいと思えます。

事業所を選ぶ判断基準は人によって様々ですが、法の基準を満たし、安全で安心して利用できることが大前提です。市は、県と定期的に実地指導を行い、全事業所が一定以上の水準を保つよう努めています。また、事業所間の連携を目的とした「訪問介護事業所連絡会」は、専門性の高い介護職員の定着、資質の向上等が期待でき、今後も開催する予定です。





日域 究

情報教育をどう推進しますか

**問** 数年間での整備計画が出来た直後にコロナ休校となり、学校への1人1台のタブレット導入が一気に進むことになりました。問題はソフトをどうするか、家庭のLANをどうするか。これは大竹市の問題です。

パソコンはソフトが命です。日本教育新聞によれば、正の整数、負の整数と言う単元に今は20時間も掛けているとか。東京の区立麹町中学校の例ではこれらの理解に業者ソフトを使えば大幅な時間短縮になるそう。学力保証とは言うものの今は授業時間の確保まで。真に学力を保證するためにも、この機会を生かして一気に学校を変えませんか。広島県教育長も強く推進しています。人口の割に子どもの少ない本市はある意味で有利、さあどうしますか。

**答** 教育長 個別最適化された学習環境の実現のため、児童生徒と教職員に1人1台の端末を、当初の予定を前倒しして今年度中に整備し、具体的な活用計画も各学校で作成する予定です。

1人1台端末やデジタル教材などを効果的に活用することで、児童生徒一人一人に合った主体的で効率的な学習が可能になると考えます。ただし、対面や協働による地道な学習の積み重ねで身に付く能力もありますので、ツールの一つとして効果的に使いながら学力向上に繋げていきたいと思えます。

時代の変化を見通しながら、将来を担う子どもたちを育てていく覚悟をしっかりと持って教育行政を進めていきます。



文科省のホームページより



網谷 芳孝

玖波地域活性化に伴う駅エレベーター設置について

**問** 玖波地域は他地域に比べ人口減少率が進んでいますが、これは、玖波地域だけではなく、大竹市全体の衰退に繋がると、大変危惧しています。

この状況下において、玖波地域の活性化として、高齢者等のため、玖波駅のエレベーター設置について意見を伺います。

**答** 玖波駅は改札口を両方に設けたことから、エレベーターの設置は、当面は困難と考えています。しかし、人口減少は大きな課題であり、市の魅力を高め、人口減少抑制につながる取組を議員・市民の皆様と力を合わせて進めたいと考えています。



玖波駅東口

大竹市立小学校・中学校の学校選択制について

**問** ここ数年、玖波学区から他学区へ通う児童生徒の方が多くみられ、大変気になります。教育の一環として、地域と関わることは、重要だと思えますが、教育委員会として考えを伺います。

**答** 教育長 学校選択制度は、毎年一定の申請があり、必要な制度と認識しています。各学校でも地域への理解を深めるとともに、地域への愛情を育む学習を行っていますので、これからも地域の皆様が児童生徒に対し、温かく関わってくださるようお願いいたします。



**問** 安全で安心して暮らせるまち、住んでみたい、住んで良かったと感じるまちは誰もが望むところです。

今後のまちづくりに係る以下の課題について、取り組みや実施計画を問う。

①旧小方小学校・旧小方中学校跡地周辺地域の開発計画や、晴海臨海公園施設の更なる整備計画について

②中市立戸線へ接続する駅前油見線の整備計画や、国道2号から玖波地区に入る右折レーンの確保や、玖波と廿日市市鳴川地域を結ぶ道路計画はあるのか

③新町三丁目地域周辺の宅地問題と進入路新設計画及び雨水排水問題に絡む新町ポンプ場設置の取り組みについて

第五次総合計画の取り組み  
予定及び計画について



西村 一啓



旧小方小・中学校周辺地域

**答** ①現在、未来のまちづくりの方向性を示す大竹市まちづくり基本構想等を策定しています。小方のまちづくりなど、どのような施策が必要かを考え、困難に備えつつも、夢や希望を持てるまちを市民の皆様と一緒につくりたいと考えています。

②駅前油見線の整備は、市民も期待しており、今後は優先度を踏まえ判断していきます。玖波地区の国道2号からの右折レーンの設置は、広島県を通じて国へ要望していくものと考えます。玖波と鳴川地域を結ぶ道路計画は、廿日市市との調整により、今後具体的な話が進むと考えています。

③公共インフラ整備により、民間での開発が考えられるので、市が道路あるいはポンプ場の整備を今後実施することは、非常に重要と考えます。

第2回市議会（臨時会） 議案の審議結果表（主な議案）

議案など	細川雅子	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上尚典	賀屋幸治	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	寺岡公章	山本孝三	審議結果
議案第38号 令和2年度大竹市一般会計補正予算(第4号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号 令和2年度大竹市土地造成特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号 議会の議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第41号 市長、副市長及び教育長の期末手当の特例に関する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

第3回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

議案第53号 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第55号 大竹市重度心身障害者医療費支給条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第56号 大竹市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び大竹市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号 令和2年度大竹市一般会計補正予算(第5号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。

一：議長 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 △：除斥（地方自治法第117条の規定により審議に参加できない。）

# 請 願

<p><b>【請願名】</b> 地方財政の充実・強化を 求める意見書採択の請願</p> <p><b>【提出者名】</b> 大竹市職員労働組合 執行委員長 榎原 研介</p>	<p><b>【要旨】</b></p> <p>いま地方自治体には、医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、より多く、またより複雑化した行政需要への対応が求められています。</p> <p>しかし、現実に公的サービスを担う人材不足は深刻化しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害、そのための防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面しています。</p> <p>こうした地方の財源対応について、政府はいわゆる「骨太方針2018」で、2021年度の地方財政計画まで、2018年度の地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保するとしています。実際に2020年度地方財政計画の一般財源総額は63兆4,318億円、前年比+1.0%と、過去最高の水準となりました。</p> <p>しかし、人口減少・超高齢化にともなう社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するためには、さらなる地方財政の充実・強化が求められています。</p> <p>このため、2021年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすことが必要です。</p>	<p><b>【付託委員会】</b> 総務文教委員会</p> <p><b>【委員会の結果】</b> 採択</p> <p><b>【本会議の結果】</b> 採択</p>
--	---	---

## YouTubeにて本会議の動画配信中

大竹市議会では本会議の録画映像を動画で配信しています。

下記のQRコードを読み取っていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し視聴できます。



QRコード

YouTube 大竹市議会



＼で検索／



### 【注意事項】

- ①この議会中継は、本市議会の公式記録ではありません。
- ②動画配信サイト（YouTube）とは契約関係にありません。録画映像の公開はおおむね2年を予定していますが、動画配信サイト（YouTube）の都合により事前に終了することがあります。
- ③画面に企業広告等が現れることもありますが、本市議会と一切関係ありませんのでご注意ください。また、広告等によるいかなる理由での損害についても本市議会は一切の責任を負いません。
- ④ご使用になるパソコン・接続環境によっては、動画をご覧いただけないこともありますので、あらかじめご了承ください。

請願の採択をうけて、次の意見書を提出しました。

## 意見書（抜粋）

いま地方自治体には、複雑化した行政需要への対応が求められています。しかし、現実に公的サービスを担う人材不足は深刻化しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害、そのための防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面しています。

人口減少・超高齢化にともなう社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するためには、さらなる地方財政の充実・強化が求められています。

このため、2021年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすことが必要です。このため、政府に以下の事項の実現を求めます。

### 記

1. 社会保障、感染症対策、防災、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
2. とりわけ、子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 新型コロナウイルス対策として、新たに政府が予算化した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」については、2020年度の補正予算にとどまらず、感染状況や自治体における財政需要を把握しつつ、2021年度予算においても、国の責任において十分な財源を確保すること。
4. 地方交付税における「業務改革の取組等の成果を反映した算定（従来のトップランナー方式）」は、地域の実情を無視し、本来交付税に求められる財源保障機能を損なう算定方式であることから、その廃止・縮小を含めた検討を行うこと。
5. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保をはかること。
6. 2020年度から始まる会計年度任用職員制度における当該職員の処遇改善に向けて、引き続き所要額の調査を行うなどして、その財源確保をはかること。
7. 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を行い、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。
8. 地域間の財源偏在性の是正にむけては、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な改善を行うこと。  
また、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応をはかること。
9. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、市町村合併の算定特例の終了への対応、小規模自治体に配慮した段階補正の強化など対策を講じること。
10. 依然として4兆5,000億円強と前年度を超える規模の財源不足があることから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

2020年6月23日

広島県 大竹市議会

（提出先）内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、  
内閣府特命担当大臣

# 全国市議会議長会永年勤続表彰

(敬称略)

【正副議長 4 年以上表彰】

見玉 朋也

# 中国市議会議長会永年勤続表彰

(敬称略)

【正副議長 3 年以上表彰】

見玉 朋也

【市議会議員 52 年以上特別表彰】

山本 孝三

【市議会議員 16 年以上特別表彰】

細川 雅子

【市議会議員 12 年以上特別表彰】

見玉 朋也

山崎 年一

【市議会議員 8 年以上表彰】

網谷 芳孝

## 政務活動費の公開について



平成 31 年・令和元年度分政務活動費収支報告書を市ホームページで公開しています。

【大竹市 HP →市議会のページ→議会の活動や記録→政務活動費】

領収書については情報公開の手続きが必要となりますのでご了承ください。

詳しくは、大竹市議会事務局までお問い合わせください。

# 議会日誌

5月～7月

- 5月 18日 議会運営委員会  
議会改革特別委員会
- 22日 広島県西部ブロック市議会議長による意見交換会（広島市）
- 25日 議会運営委員会  
総務文教委員政策研究会  
各派代表者会議
- 26日 全国市議会議長会理事会（書面審査）
- 27日 臨時会  
総務文教委員会  
生活環境委員会  
全国市議会議長会定期総会（書面審査）
- 28日 議会運営委員会  
臨時会  
石油基地防災対策都市議会協議会  
総会（書面審査）
- 6月 2日 議会運営委員会  
広報広聴特別委員会
- 9日 本会議
- 10日 本会議  
議員全員協議会
- 11日 総務文教委員会  
総務文教委員政策研究会

- 6月 12日 生活環境委員会  
生活環境委員協議会  
生活環境委員政策研究会
- 15日 基地周辺対策特別委員会  
議会改革特別委員会
- 23日 本会議
- 30日 広報広聴特別委員会
- 7月 6日 生活環境委員政策研究会
- 7日 一般国道2号廿日市大竹道路整備促進期成同盟会広島要望活動（中止）
- 9日 広報広聴特別委員会
- 13日 一般国道2号廿日市大竹道路整備促進期成同盟会要望活動（東京都）
- 15日 議会改革特別委員会  
総務文教委員政策研究会
- 15～16日 全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会（書面審査）
- 20日 議員全員協議会
- 27日 議会報告会（おがたピア、エスポワールおおたけ、総合市民会館）
- 28日 小瀬川総合整備促進協議会・国道186号整備促進協議会 要望（東京都）
- 29日 中国治水期成同盟会連合会等中央要望（東京都）

## 9月議会日程（予定）

本会議	9月23日（水）
特別委員会	9月14日（月）
〃	9月11日（金）
常任委員会	9月10日（木）
〃	（予備日）9月9日（水）
本会議	9月8日（火）

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているか傍聴してみませんか。

**議会を  
傍聴しませんか**





第29回  
スマイル  
インタビュー  
キャラクター



設立のきっかけは？

平成14年、市内中高生の中に問題行動があり、まちを明るくするため、有志2人がJR大竹駅前であいさつ運動を始めたのが契機です。

どんな人が参加していますか？

当初、趣旨に賛同される100人超の会員が参加していましたが、現在は40人程度です。

活動内容を聞かせてください。

大竹小のグラウンド芝生化、ビオトープ整備、通学路の巨大壁画制作、駅前でのストーンアート設置に取り組みました。さらに大竹駅前花の道でのイルミネーションは11回を数えますが、新型コロナウイルスの影響で沈むまちに元気を取り戻すため今年もぜひ行いたいと考えています。このほか3中学校にのぼり旗を各10本贈呈、玖波6丁目バス停の改修も行いました。

これまでの活動を振り返って

平成20年からは特定非営利活動法人となりました。事業を通じて

今後の活動目標は？

子どもたちや地域の笑顔や応援が活力となっています。会員の高齢化に伴い、会員を増やすことや後継者の育成が課題です。

児童生徒へのあいさつ・見守り運動をはじめ、教育環境支援や防犯啓発を通じ地域に貢献したいと思えます。大竹市PTA連合会の活動資金援助も考えています。参加を希望される方は、代表理事の田端正則さん(090・4578・2761)まで。



大竹駅前花の道でのイルミネーション

あ  
と  
が  
き

今年も暑い夏がやってきました。5月の臨時会では、新型コロナウイルスの臨時会では、新型コロナウイルスの拡大と外出自粛要請による、市民生活や地域経済の影響等を踏まえ、議員の6月期末手当の額を10%減額する条例を全会一致で可決しました。市民と痛みを共有するだけではなく、中長期的な視野に立った対策の必要性を感じています。

指し、努力してまいります。ご意見ご感想がありましたらぜひお寄せください。

これから暑さはピークを迎え、残暑も厳しくなります。熱中症にならないよう、こまめな水分補給と適切にクーラーを使用し、お体にお気をつけてお過ごしください。

広報広聴特別委員

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 北地 範久  |
| 副委員長 | 小田上 尚典 |
|      | 藤川 和弘  |
|      | 原田 孝徳  |
|      | 小中 真樹雄 |
|      | 中川 智之  |
|      | 日域 智之  |

市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。

